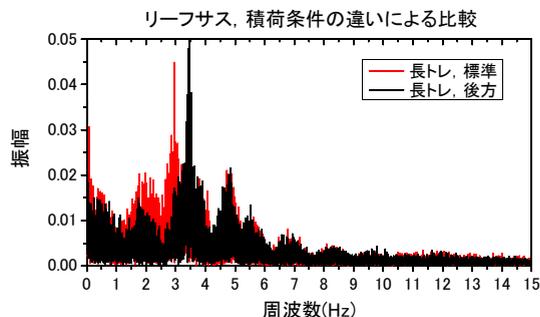
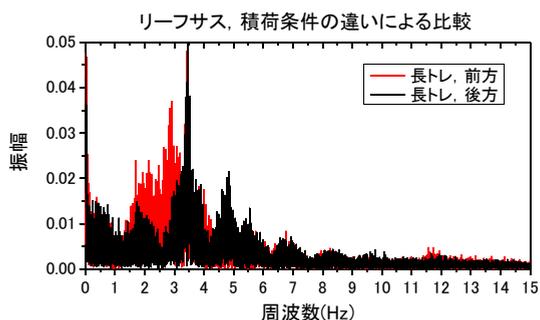


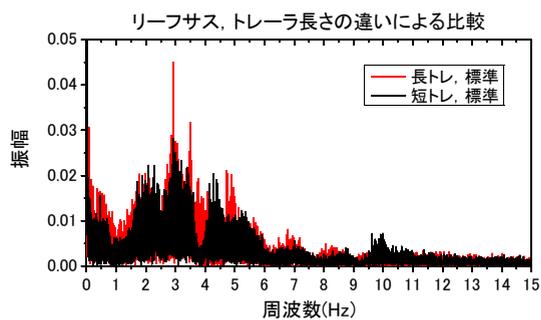
(a) 積載条件 (標準・前方)



(b) 積載条件 (標準・後方)



(c) 積載条件 (前方・後方)



(d) トレーラ長さ (長・短)

図-2.2.19 リーフサス車両における周波数特性の条件比較

次に、周波数特性について各条件による違いを考察した。

(1) リーフサスペンション車両

① 積載条件の違い

標準積載と前方積載では、2次の振動成分である5Hz付近の周波数成分の振動に差が若干見られるものの、1次の振動主成分とみられる3Hz付近の振動には差がない。後方積載の場合では、標準積載、前方積載と異なり、振動主成分が3.5Hzと高周波数領域に若干ずれているのが確認された。また、標準積載と後方積載の比較では、2次とみられる5Hz付近の周波数に差はなかった。

② トレーラ長さの違い

3Hz付近の周波数成分については、それほど違いは見られない。2次の成分では、トレーラが短い場合では、4.3Hz付近が卓越しているなど、若干周波数が低くなる傾向が見られた。

これらより、駆動軸重が同じケースであれば、1次振動の周波数はほぼ同様。また、トレーラ後軸重が同じであれば、2次振動の周波数はほぼ同様と見られる。